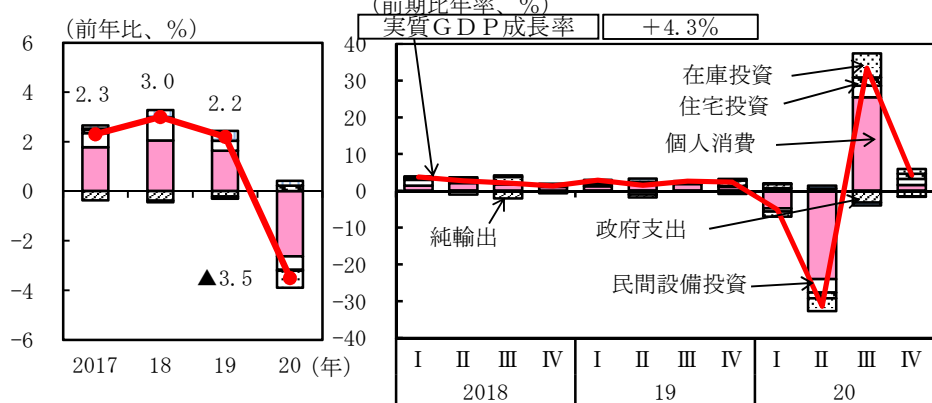


1. アメリカ

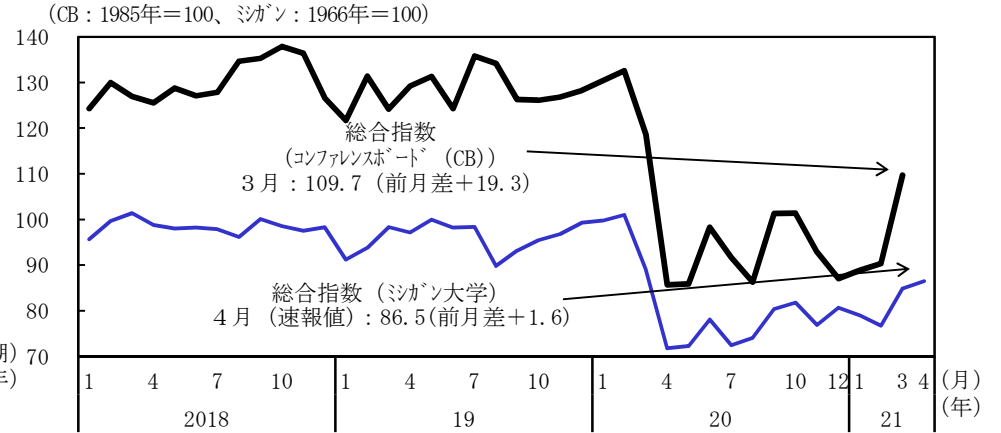
○アメリカでは、景気は依然として厳しい状況にあるが、着実に持ち直している。

①実質GDP成長率（3次推計値）
2020年10-12月期は前期比年率+4.3%成長

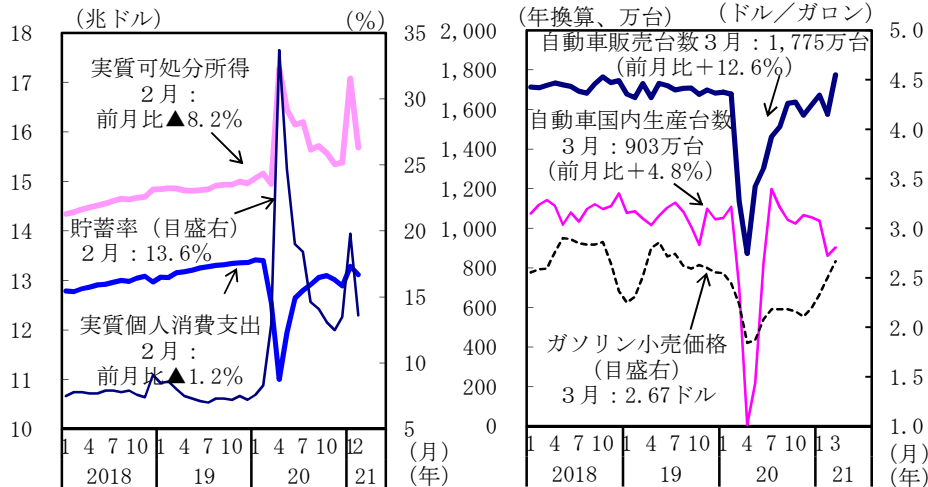


(備考) 2020年10-12月期の寄与度 (%) は以下のとおり。個人消費：+1.6、民間設備投資：+1.7、住宅投資：+1.4、在庫投資：+1.4、政府支出：▲0.1、純輸出：▲1.5。

消費者信頼感指数

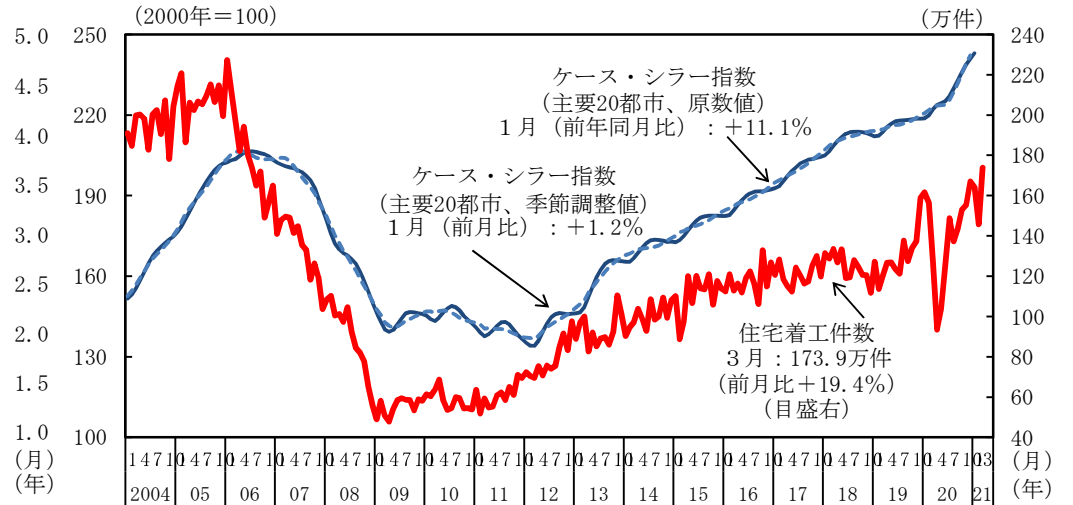


②消費は着実に持ち直し、
自動車販売台数は持ち直しており、3月は大きく増加

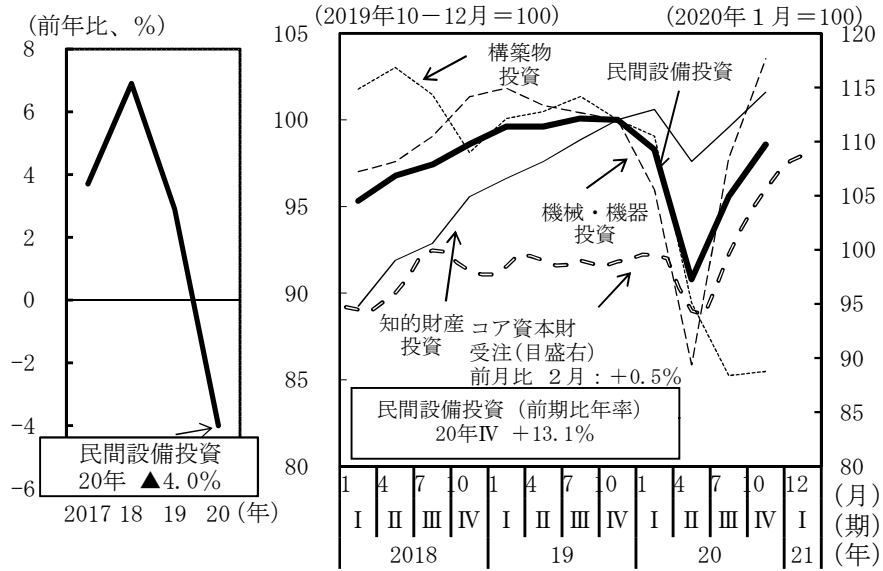


(備考) 月次の値は年率換算。

③住宅着工は緩やかに増加、住宅価格は上昇

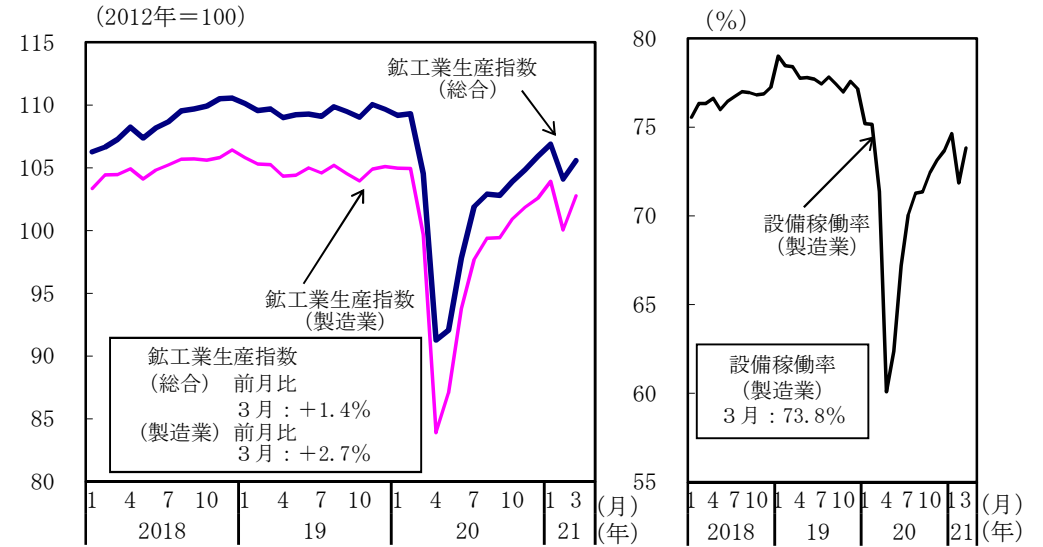


④設備投資は持ち直し

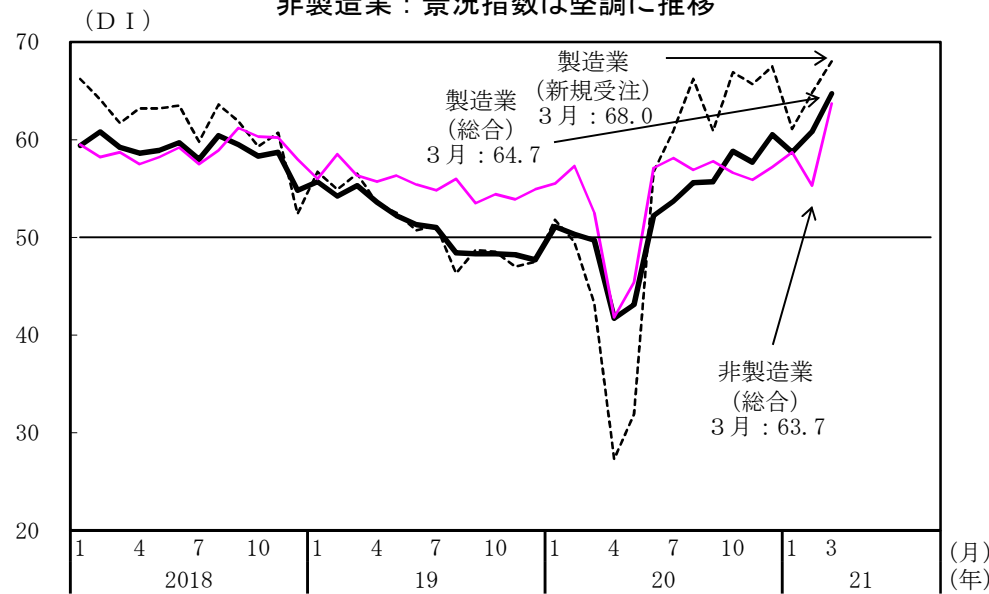


(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

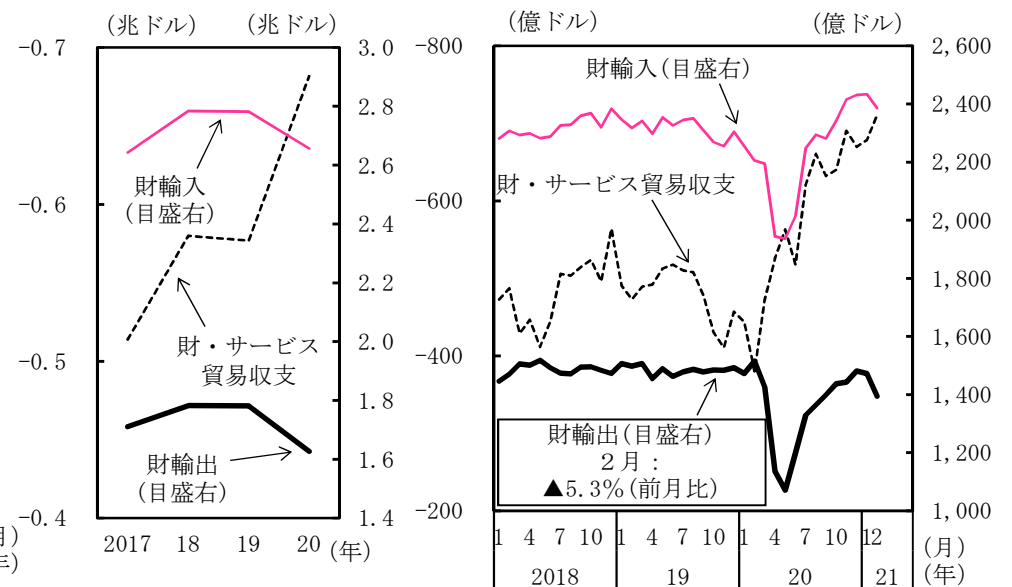
⑤生産は足踏みがみられる



製造業 : 景況指数は堅調に推移
非製造業 : 景況指数は堅調に推移

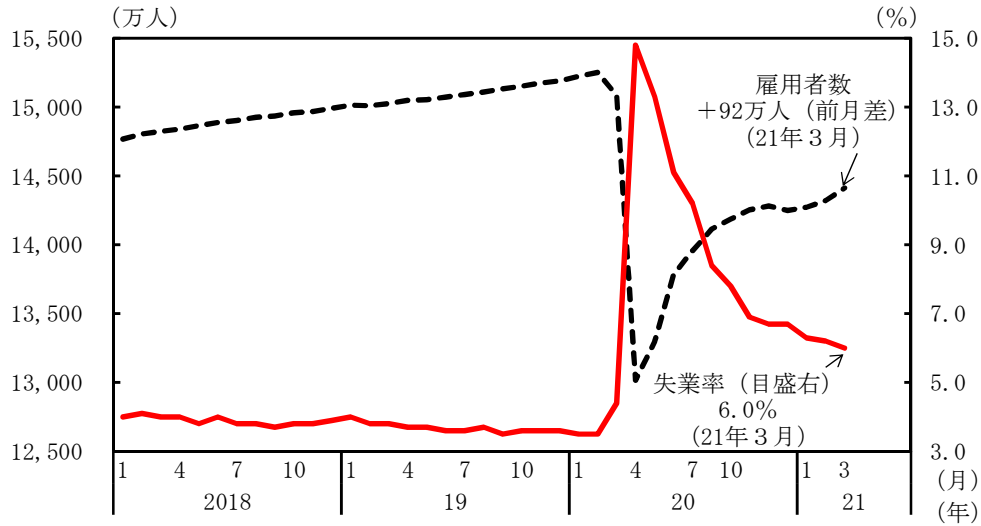


⑥財輸出は持ち直し

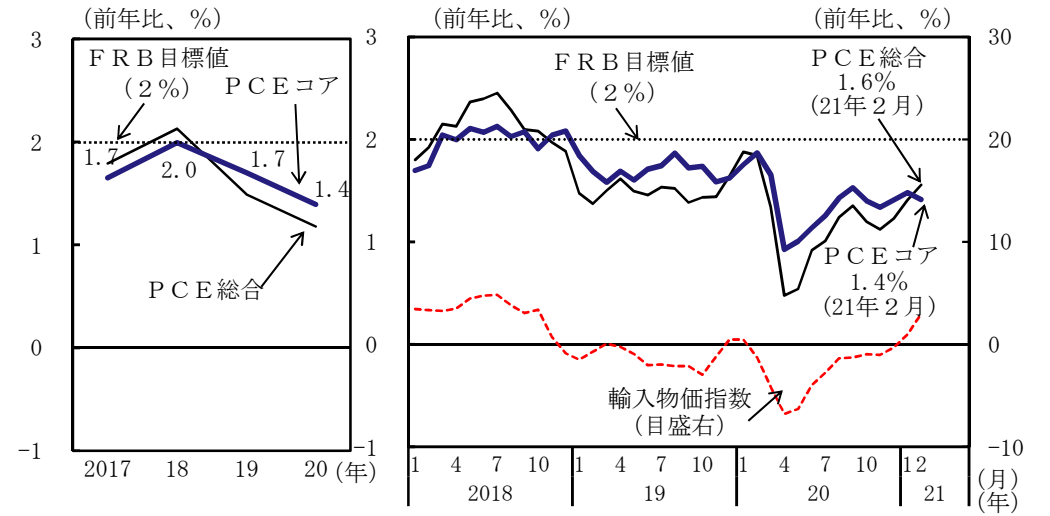


(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

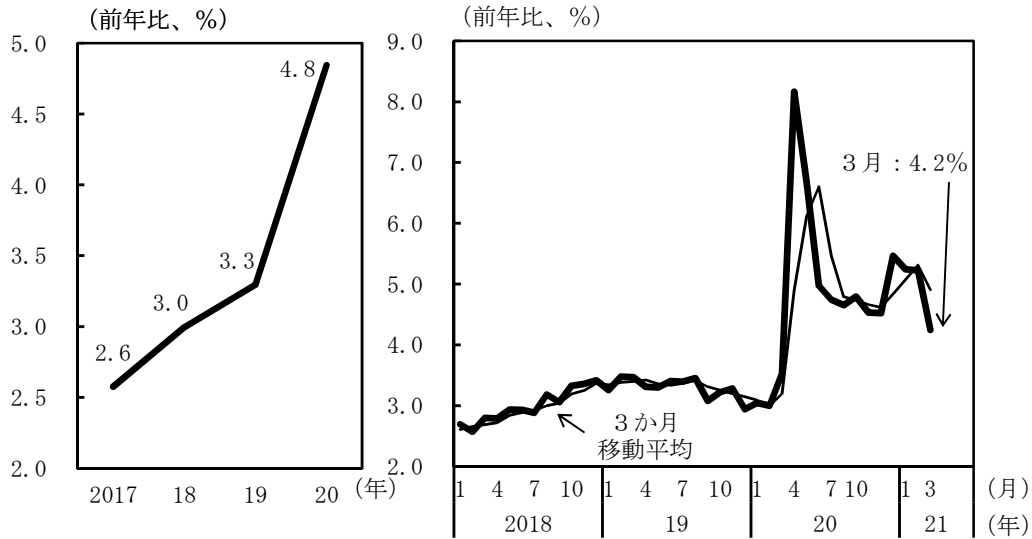
⑦雇用者数は増加、失業率はやや低下



⑧コア物価上昇率はおおむね横ばい



賃金の伸びは低下



金融政策

